

令和 3 年度に安芸高田市立中学校で使用する教科用図書の採択に係る答申

安芸高田市教科用図書採択地区選定委員会

観点 1	基礎・基本の定着
観点 2	主体的に学習に取り組む工夫
観点 3	内容の構成・配列・分量
観点 4	内容の表現・表記
観点 5	言語活動の充実

教科名	社会（公民）
第 1 推薦	2 東書
第 2 推薦	1 1 6 日文

（社会：公民） 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる 観点	主 たる 特 徴
2 東書	観点 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民としての基礎的教養を培うための工夫として、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるために、部活動ごとの体育館使用の割り振りを取り上げている。</li> <li>・「T 市の自転車の使用ルールを考えよう」という活用課題を示している。</li> </ul>
	観点 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、見開き 2 ページで「導入の活動」を設定し、大単元の学習を貫く「探究課題」を設定している。</li> <li>・「小学校で習ったことば」を掲載している。</li> <li>・持続可能な社会の形成に関わる課題例を分野ごとに計 12 例示している。</li> </ul>
	観点 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数 262、「私たちと現代社会」31、「私たちと経済」52、「私たちと政治」90、「私たちと国際社会の諸課題」40、その他 49 となっている。</li> </ul>
	観点 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと政治」における資料の総掲載数 259 点（絵図 55、写真 122、地図 3、表・グラフ 53、新聞 12、年表 2、文書資料 12）</li> </ul>
	観点 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、「探究のステップの問いを解決しよう」を 1 ページ設け、単元の内容をまとめながら構造的に捉えられるようにしている。</li> <li>・「まとめの活動」を 2 ページ設け、発展的な課題を設けるとともに、単元の導入で示した「探究課題」に対するまとめを行うようにしている。</li> </ul>
1 7 教出	観点 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民としての基礎的教養を培うための工夫として、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるために、合唱コンクールの練習日の割り振りを取り上げている。</li> <li>・「ごみ収集所の新たな設置」という活用課題を示している。</li> </ul>
	観点 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、見開き 2 ページで「第〇章のはじめに」を設け、導入の活動を設定し、大単元の「学習の見通し」を示している。</li> <li>・「まなびリンク」として QR コードを掲載し関連する情報につないでいる。</li> <li>・持続可能な社会の形成に関わる課題例を分野ごとに計 15 例示している。</li> </ul>
	観点 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数 272、「私たちと現代社会」26、「私たちと経済」64、「私たちと政治」90、「私たちと国際社会の諸課題」45、その他 47 となっている。</li> </ul>
	観点 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと政治」における資料の総掲載数 255 点（絵図 54、写真 116、地図 5、表・グラフ 64、新聞 5、年表 3、文書資料 8）</li> </ul>
	観点 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、「第〇章の学習を振り返って整理しよう」を 3 ページ設け、1 ページ目は用語の理解を促す問い、2 ページ目は、資料を見て考える問い、3 ページ目には、章全体のテーマについて、説明したり、自分の考えをまとめさせたりする問いを掲載している。</li> </ul>

46 帝国	観点1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民としての基礎的教養を培うための工夫として、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるために、防災備蓄倉庫の新設を取り上げている。</li> <li>・「マンションの騒音問題を解決しよう」という活用課題を示している。</li> </ul>
	観点2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、「第〇部を見通そう」の欄を設け、その単元で何を学習するかを示している。</li> <li>・「小学校との関連」のコラムがある。</li> <li>・持続可能な社会の形成に関わる課題例を分野ごとに計7例示している。</li> </ul>
	観点3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数246、「私たちと現代社会」26、「私たちと経済」64、「私たちと政治」80「私たちと国際社会の諸課題」41、その他35となっている。</li> </ul>
	観点4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと政治」における資料の総掲載数194点（絵図45、写真81、地図1、表・グラフ54、新聞7、年表2、文書資料4）</li> </ul>
	観点5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、「章の学習を振り返ろう」を2ページ設け、1ページ目は、学んだ知識を確かめる問い、2ページ目は、見方・考え方を働かせて考える問いを掲載している。</li> </ul>
116 日文	観点1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民としての基礎的教養を培うための工夫として、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるために、合唱コンクールの練習スケジュールを取り上げている。</li> <li>・活用課題は示していない。</li> </ul>
	観点2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、「第〇編の学習について」の欄を設け、その単元で何を学習するかを示している。</li> <li>・持続可能な社会の形成に関わる課題例を分野ごとに計33例示している。</li> </ul>
	観点3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数264、「私たちと現代社会」28、「私たちと経済」54、「私たちと政治」88「私たちと国際社会の諸課題」45、その他49となっている。</li> </ul>
	観点4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと政治」における資料の総掲載数262点（絵図62、写真106、地図3、表・グラフ66、新聞10、年表1、文書資料14）</li> </ul>
	観点5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、「学習の整理と活用」を1ページ設け、「学習内容と語句の整理」の欄、「ニュースを『見方・考え方』から見てみよう」の欄を設けている。</li> <li>・各章の終わりに、「シンキングツールを使ってみよう」がある。</li> </ul>
225 自由社	観点1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民としての基礎的教養を培うための工夫として、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるために、部活動ごとの体育館使用の割り振りを取り上げている。</li> <li>・「魅力ある『まちづくり』を考えよう」という活用課題を示している。</li> </ul>
	観点2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、最初のページに人のいる風景のイラストを掲載し、単元名の下に単元の内容についての問いを示している。</li> <li>・国連が掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」17項目を掲載している。</li> </ul>
	観点3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数270、「私たちと現代社会」42、「私たちと経済」44、「私たちと政治」78、「私たちと国際社会の諸課題」60、その他46となっている。</li> </ul>
	観点4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと政治」における資料の総掲載数122点（絵図22、写真77、地図1、表・グラフ16、新聞4、年表0、文書資料2）</li> </ul>
	観点5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、「学習のまとめと発展」を1ページ設け、「学習のまとめ」欄で用語を掲載し、「学習の発展」欄では、学習内容の関連する複数の課題を提示し、1つを選択して400字でまとめる課題を設定している。</li> </ul>
227 育鵬社	観点1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民としての基礎的教養を培うための工夫として、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるために、昼休みのグラウンド使用を取り上げている。</li> <li>・活用課題は示されていない。</li> </ul>

観点 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、見開き 2 ページで、「〇〇の入り口」を設け、イラストや資料をもとに導入の活動をさせるとともに、その単元を学ぶ意義や単元で考えることを示している。</li> <li>・単元に関連し、小学校で学習した用語を枠囲みで掲載している。</li> <li>・持続可能な社会の形成に関わる課題例を分野ごとに計 12 例示している。</li> </ul>
観点 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数 254、「私たちと現代社会」 28、「私たちと経済」 52、「私たちと政治」 80、「私たちと国際社会の諸課題」 43、その他 51 となっている。</li> </ul>
観点 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと政治」における資料の総掲載数 242 点（絵図 43、写真 105、地図 3、表・グラフ 36、新聞 17、年表 1、文書資料 37）</li> </ul>
観点 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、「〇〇のこれから」を 2 ページ設け、単元の導入において「〇〇の入り口」で示された課題を受け、資料を活用し、学んだことを生かして取り組む課題が設定されている。また、「学習のまとめ」を 1 ページ設け、重要語句の確認及び説明させたり、自分の考えをまとめさせたりする問いを掲載している。</li> </ul>